

JA 鶴岡 暮らしに幸せ運ぶ おやじん

JA鶴岡

2020

April

No.592

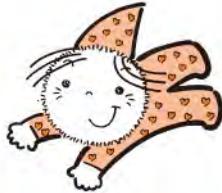
4

JA 鶴岡広報誌

特集

令和元年度下期集落座談会
ご意見・ご要望への回答集





もくじ

CONTENTS

③ とれたて けさらんニュース

⑥ 特集

令和元年度下期集落座談会 ご意見・ご要望への回答集

- ⑧ もんとあ～るからのお知らせ／福祉だより
- ⑨ ベジタブルライフ／盟友にクローズアップ
- ⑩ 青年部だより／女性部だより
- ⑪ ふれあい伝言板
- ⑫ クロスワードパズル／わが家のペット
- ⑬ 人物紹介／職員紹介／スマイルキッズ
- ⑭ 料理紹介／理事会開催報告／職員募集
- ⑮ J Aからのお知らせ／編集後記「灯台」



今月の
モデル

我老林

岡部 ひなたちゃん（4才）
はるちゃん（2才）

“ひなたぼっこ”のように、周囲の人を幸せな気持ちにしてあげられるような温かい心を持った人になってほしいという願いを込めて「ひなた」。

“春”のようにポカポカと穏やかに、人の気持ちに寄り添える人になってほしいという願いを込めて「はる」。ふたりとも太陽のような明るい笑顔で私たち家族を照らしてくれています。

これからも、たくさん笑って泣いて「ひなたちゃん、はるちゃん」と呼び合う、仲の良い姉妹でいてほしいです。

お父さん：紘平さん お母さん：絵理子さん

組合長コラム 凛として

望む!! 強力なリーダーシップ

例年、4月は入学式、入社式があり、さらには桜の咲く中花見に興じ、そしてまた、各会社、役所の人事異動による歓送迎会などで何となく心がはずむ月である訳だが、今年は一転、世界中・日本中とんでもない状況にある。まさに目に見えない敵、新型コロナウイルスとの戦争勃発である。この戦争でウイルスと戦う唯一の武器はワクチン、治療薬しかないのだから世界の国々が一致団結して一刻も早く薬を開発しなければならない。

今、世界の感染者は100万人を超えた。その中で日本は3千人という事で何とか持ちこたえていると言われているが、この広報が組合員の皆

様に届く頃には事態はどうなっている事やら。

そんな中でも我々農業者は、肅々と農作業に励まねばならない。これだけは例年の4月と何ら変わりはないのだが、心の中では様々な不安がよぎる。果たしてメロンの収穫の頃には、このコロナ騒動が少しほ収束しているのだろうか。ただちや豆の頃はビアガーデンはオープンしているのだろうかなど。今日もそんな心配をしつつ農作業に精を出すしかないのである。

世界が危機的状況にある今、政府の強力なリーダーシップのもと、一刻も早い大胆な対策が打たれる事を願いながら。

花き振興部会総会

5億7500万円販売めざす



次年度の計画を確認する部会員。

花き振興部会は2月27日、東京第一ホテル鶴岡で第31回総会を開いた。2020年度は増反・増産を目指し作業体系の見直しや省力化に向けた共同利用マルチャーの活用に取り組み、販売額5億7500万円を目指すことを確認した。関係者約50人が出席。20年度は、生産本数は横ばいだが、通年00万円を目標することを確認した。小売業者らを招待し、部会員の圃場巡回や定植作業体験などを通じて栽培の知識を学び交流を深めるなど、消費宣伝活動にも積極的に取り組んだ。

役員改選があり、部会長に佐藤清張さん、副部会長に本間康行さん、阿部秀和さんを選出した。研修会では、第一花きの松本頼明社長を講師に「2020年花き業界について」と題した講演を聴取した。

JA理事で裏千家の五十嵐宗代（千代美）さんから和菓子の食べ方や、茶のたて方、茶席の作法を学んだ。

受講生は、五十嵐さんがたてた薄茶を味わった後、亭主と客に分かれ、亭主側の受講生は第1回講座で作った抹茶茶わんを使って茶をたてた。客側の受講生は「お点前、頂戴します」と茶わんを丁寧に受け取り、おいしく味わった。

「JAの時間」では、職員がJAのセレモニー事業を紹介した。4期生の卒業式も行われ、2年のカリキュラムを修了した受講生11人に佐藤茂一組合長が修了証書を手渡した。



あいさつする新役員。



自分で作った茶わんで作法を学ぶ受講生。

自作茶わんでお点前

第5回きらめきカレッジ・卒業式



4期生の皆さんご卒業おめでとうございます。

受講生は、「幅広い分野を学ぶことができ、語らいの場、リフレッシュの場として、すてきな時間を過ごすことができた」と話した。

佐藤組合長は、あいさつで「2年間学んできた皆さんの表情に、輝きが増したように感じる。今後もぜひJAの事業に参加してほしい」と述べた。

受講生は、「お点前、頂戴します」と茶わんを丁寧に受け取り、おいしく味わった。

大泉育苗組合

水稻種子の温湯消毒始まる

大泉育苗組合では水稻種子の温湯消毒作業が始まった。生産者107人分約400袋約15トントを処理する。

3月4日より作業が始まり日量約1トンを処理。品種別に色分けした袋に種子を入れ60度の温水に10分間浸し消毒、その後冷水で冷やし、脱水、風乾後生産者へ届けられる。

同組合は、農薬成分を減らした安全安心な米の生産、販売に向けて温湯消毒に取り組んでおり、主に大泉CE利用組合員が利用しているが、近年は大泉地区外からの申込者も増えているという。



ワナゲを楽しむ参加者。

年金友の会 ワナゲ交流会

練習の成果を発揮

年金友の会は2月21日、鶴岡市農村センターでワナゲ交流会を開いた。会員143人が参加し、チーム戦と個人戦の優勝をめざし熱戦を繰り広げた。

和やかにプレイが始まり、28チームに分かれ一人3ゲームを行つた。

個人戦では石川みはるさん（高坂）が優勝。団体戦では「黄金A」チームが優勝した。

同会の本間隆一会長は「新型肺炎の感染防止に向けた対策も行つて交流会を開くことができた。皆さんのがごろの練習の成果を十分に発揮することができたと思う」と話す。



種子袋を温水より引き上げる作業員。



防除試験の結果を聞く参加者。

ネットメロン若手生産者講習会

農薬の基本・防除を学ぶ

西郷支所は3月2日、ネットメロン若手生産者講習会を開いた。関係者24人が参加。

県庄内総合支庁農業技術普及課の職員より農薬の基本や展着剤加用による効率的な防除について学んだ。

生育に合わせ総合的に診断し対処することやRACコードをみて作用性の違いを確認することや展着剤の試験結果を報告し、葉裏にも付着しやすいことなどを伝えた。

今野利政西郷支所長は「農薬使用は、使い方を間違えば個人だけでなく産地にも影響する重要な作業。研修で学んだことをいかし確実な作業をしてもらいたい」と呼び掛けた。



生産者④とJA職員から花束を受け取った鶴岡市長。

地元産の花をPR

鶴岡市長に花束贈る

新型コロナウイルスの感染拡大の影響で需要が落ち込んでいる花きの消費拡大を目的に、JA鶴岡とJA庄内たがわは3月12日、鶴岡市役所を訪問し、皆川治市長に地元産の花をPRした。

当JAの花農家の佐藤民子さんとJA庄内たがわの職員が、佐藤さんがアレンジした旬のアルストロメリア、カーネーション、ユリなどで作った花束を皆川市長に手渡した。色とりどりの花を笑顔で受け取った皆川市長は「市でも地元で栽培された花の魅力を積極的に発信していきたい」と話した。佐藤さんは「花を見て気持ちも明るくなると思うので、ぜひたくさん的人に飾ってもらいたい」と呼び掛けた。

売れる商品を学ぶ

加工事業者研修会

J A鶴岡は3月6日、加工事業者研修会を開いた。組合員ら34人が参加した。

山形県よろず支援拠点（山形市）のチーフ

コーディネーターで、ティップス（鶴岡市）社長の尾形恵子さんが「売れる加工品づくりとパッケージデザインについて」と題して講演。売れる商品の特徴や、販売している商品を例に売れるデザインや配色方法などを紹介した。

庄内保健所職員から、今年6月の改正食品衛生法施行で義務化される危害分析重要管理点（HACCP）に沿った衛生管理を学んだ。JA産直課の瀧本啓課長は、直売所もんとあうるで求めている加工品について「他の生産者が作っていないもの、土産にもなりそうな地域色のあるもの」などと伝えた。



売れる加工品づくりのポイントを学ぶ参加者。

交流活動を充実へ

げんき部会総会

第18回通常総会を開いた。

前田哲男会長は「活力ある高齢社会の一環として農業や農協事業に協力し、会員の減少もあるが仲間づくりをしていきたい」とあります。

2019年度の活動内容を報告し、20年度は生きがいづくり活動として子どもたちへ田植え、稻刈りの指導を行うほか、ふれあい交流活動では、福祉活動に協力するほか新たに輪投げ、健康体操に取り組み楽しく学び合う。また、役員の選任では前田会長が再任した。新型コロナウイルスの感染予防として、懇親会の自粛や会場を変更し対応した。



あいさつする前田会長。



特集

令和元年度下期集落座談会

ご意見・ご要望 への回答集

荒井京田会場

3月3日～11日の期間、各地区101会場で集落座談会を開催しました。
今回は、新型コロナウィルスの感染拡大防止と健康面、安全面に配慮し、
役職員の参加は最小限、懇親会には参加しないなど対策を行っての開催となりました。
御協力いただきありがとうございました。
皆様より頂いたご意見・ご要望について、主なものを抜粋して掲載します。

新支所の営農次長は、地域農業をコーディネートする役割を担い、営農指導係は営農次長と連携し、日中は支所を基点として活動することを基本に、営農指導ニーズに応じて柔軟な対応を行いますので、支所での営農相談はこれまで同様可能です。又、スマートフォンでの、営農指導係、生産者の情報伝達を迅速化、双方化をすすめ、利便性を向上してまいります。

だたな信用システムは具体的にどんな手続きで取引を行い、いつから開始になるのか。また、印鑑を使った取引や家族による代理取引、組織会計

農家が求める営農指導は多様であり、拠点型営農指導体制によって、どんなメリットが期待できるのか？支所での営農相談はこれまでのように可能なのか？

拠点型営農指導体制により、

営農指導係の知識や情報の共有がすすみ、栽培技術指導に加え営農計画や生産体制の提案、経営指導など、多様な営農指導事業を実践することで、農業者の育成と農業所得の増大を目指してまいります。

支所の営農次長は、地域農業をコーディネートする役割を担い、営農指導係は営農次長と連携し、日中は支所を基点として活動することを基本に、営農指導ニーズに応じて柔軟な対応を行いますので、支所での営農相談はこれまで同様可能です。又、スマートフォンでの、営農指導係、生産者の情報伝達を迅速化、双方化をすすめ、利便性を向上してまいります。

また、通帳へのコメント入力については、システムが開発途上にあるため、明確なご回答ができませんが、要望としてお繕ぎ致します。

での取引の他、これまで通り通帳にコメントを入れることはできるのか。

新たな信用システムは令和4年下期から5年にかけ、全国のJAバンクが導入を予定しているものです。

金融店舗の記帳台に設置するタブレット端末に通帳による払い戻しや定期貯金契約等の取り内容をナビゲーションによりお客様自らが入力していただきまます。その入力内容に従つて取引を行いますが、導入時から定着するまでのしばらくの間は案内役の職員を配置する予定です。

従来の印鑑を使った取引も可能なので家族の方や組織の代理の方でも取引できますが、原則としては生体認証登録を進めることにより待ち時間を少なくするとともにセキュリティ対策の向上を図りたいと考えております。

また、通帳へのコメント入力については、システムが開発途上にあるため、明確なご回答ができませんが、要望としてお繕ぎ致します。

だらや豆共選施設の利用状況はどうだったか？

今後の利用は可能か。

元年度は出荷者29名、面積37ha、処理量135tという利用状況でした。

共選実施の検討にあたり平成29年度に行つた意向調査と既存施設の活用という観点から施設能力は50ha、150t規模で施設取得したところです。

元年度の経過からすると、計画通りの処理量がこなせず品質低下の懸念や既存の利用者の増反もあるため、すぐには新規利用者の受付をできないと判断しましたところです。今後、新規利用者を受け付けていくには新たな体制整備も含めて検討して参ります。

軽 減税率制度の導入により青果物精算伝票の記載が複雑になっている。もっと分かりやすくなるように精算書の見直しをお願いしたい。

精算方法については、税務署とのすり合わせ等を含めて簡便な手法を検討しておりますので、お時間をいただきたいと思います。

こいの村の「SEADS」について農協ではどのように関わるのか。

鶴岡市立農業経営者育成学校（SEADS）は、農業人材育成確保のため鶴岡市・山大農学部・東北芸工大・JA鶴岡・JA庄内たがわ・ヤマガタデザインの6者協定により取り組まれ、鶴岡市が旧いこいの庄村内を取得・改修し、運営をヤマガタデザインに委託する形です。本年3月より庄村内農業高校と国立岡高専が加わり8者協定として連携して支援していくこととしております。当JAの関わりとしては、2年間の研修終了後ににおける生産物の販売や代金決済を基本としておりますが、その他農地相談や実地研修受入農家の斡旋なども想定されます。有機栽培を中心に「SHONAIR ROOTS」のブランドを立ち上げ、JAも含めて販売していますが、当JAで行っている特栽品目はそのブランドでは取り扱わないこととしております。



矢馳会場

れとなる場合も多く、集客及びお客様対応として補完的に仕入れております。価格も基本的に産直品よりも高く設定しておりますのでご理解願います。

低 價格トラクターの詳細が分かれれば教えて欲しい。

当JAでも販売を予定しております。製品と価格の発表は令和2年7月以降を計画しており、出荷開始は令和2年10月以降を予定しております。事前申込は全国ベースで1年以内が257台、1~2年以内が717台、2~3年以内が1,781台あり合計2,755台の申込状況

農 機自動車購買会の利用特典券はスタンド利用を促進していたと思うが、新しい特典と比べ、どちらがメリットがあるのか？

これまでには加入促進のため「入会特典」となるよう特典券方式によりサービス範囲を広げてきました。この度の内部会計化に伴い、利用者重視の「利用特典」に変更したものです。特典全体の予算についてはこれまでと同等に見積もっておりますし、加入者は購買会を利用するほどメリットを受けられるようになっております。

屋 内の喫煙が法律で原則禁止になるが、JA施設での喫煙はどうなるのか。

令和2年4月から改正健康増進法が全面施行され、原則屋内禁煙となりますので、ご協力を

あります。事前申込以外の申込についても随時受付しておりますが、納品時期につきましては7月以降のメーカーの生産台数計画により時期が決定する状況になつております。

産 直への出荷品について、地元産品と他産地の产品が売り場で競合するので考えてもらいたい。

出荷計画を基に地元の産直品主体で売り場づくりをしておりますが、需要期に産直品が品切れに陥る場合も多く、集客及びお客様対応として補完的に仕入れております。価格も基本的に産直品よりも高く設定しておりますのでご理解願います。

これまでには加入促進のため「入会特典」となるよう特典券方式によりサービス範囲を広げてきました。この度の内部会計化に伴い、利用者重視の「利用特典」に変更したものです。特典全体の予算についてはこれまでと同等に見積もっておりますし、加入者は購買会を利用するほどメリットを受けられるようになっております。

これまでには加入促進のため「入会特典」となるよう特典券



MONTREAL
もんとあ～る

あなたも産直会員になりませんか？

■産直会員の条件など

正組合員であること

手数料は15%

年会費は4,000円

いつでも加入可能

入会金は無し

売上は毎週精算

現在の正会員数は
388名です。
約3.5人に1人は
年間売上が100万円を
超えております。

サラリーマン時代の
経験を活かし、今年
売れた物や売れなかっ
た物、また店で品薄だっ
た物を分析し、次年度の
売上に繋げてます。



定年帰農したAさん

共販主体の営農体系
ですが、リスク分散
も考え、産直にも出
荷しています。これ
からは、産直を絡め
た複合経営の時代だ
と考えています。



リスク分散を考える若手農家のCさん

気軽に始めて、
徐々に拡大して
いくことを
オススメします。



もんとあ～る職員

栽培講習会や
会員の交流会、研修旅行など、
「学び」と「楽しみ」ながら
「収入」を得ており、
皆さんイキイキ
してますよ。



もんとあ～る職員

最初は自家用で色々
育てていたけど、
ちょっと多く採れた
から産直に出荷した
ら、お客様に美味しいね
と言われて嬉しかったわ。



自家用野菜の出荷から始めたBさん

子供には「新鮮」で
「安全」な野菜を食
べさせたくて野菜を作り、
出荷してたら、思
った以上の収入に。
これで家族旅行を行
ってます。



産直の売上で家族旅行をするDさん

ホッ
と News ニュース

JA鶴岡 げんき館
デイサービスセンターです

健康的に体と頭を動かしております ご利用してみませんか



利用者様個々に合わせて機能訓練を
計画し取り組んでいます。



将来的には利用者様が自発的に運動を
選択して取り組むことが目標です。

お問い合わせ

JA鶴岡 げんき館デイサービスセンター

☎0235-29-7725





野菜ソムリエ上級プロ

KAORUの

ベジタブル ライフ

ソラマメ

～空に向かって伸びる、生命力あふれる初夏の味覚～

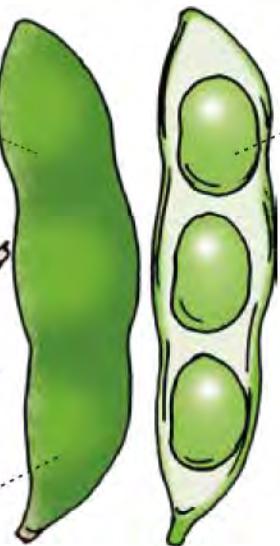
見分け方

さやの緑色が鮮やかで、ツヤとハリがある



さやに白い産毛がうっすらと生えているものは新鮮

豆の大きさがそろっていて、しわがない、ふっくらとしている



背筋の部分が茶色い場合は鮮度が落ちているので避ける

保存方法

鮮度が落ちやすいのでなるべく早めに調理を! さやから出すと水分が失われてしまうため、さやは調理する直前にむくこと



塩ゆでして冷ましてから冷蔵庫で保存し、1~2日で食べ切る。すぐに食べない場合は固ゆでして冷凍保存(ジッパー付き保存袋に)がお勧め

楽しみ方・食ぐ方のコツ

塩を一つまみと酒少々で、特有の青臭さが和らぐ



お齒黒の部分にセカリ込みを入れると、味も染み込みやすく、食べる際に薄皮をむきやすくなるよ

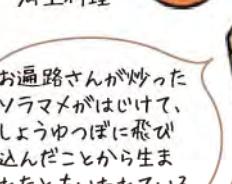


サラダやえんかけ



ピューレにしてポタージュやソース

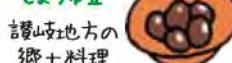
しょうゆ豆
諏訪地方の郷土料理



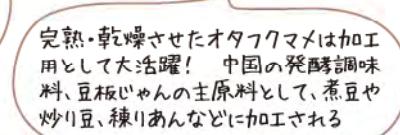
皮ごとグリル



天ぷら



豆板じやんの材料に
お遍路さんが炒ったソラマメがはいけ、しょうゆっぽに飛び込んだことから生まれたともいわれている



完熟・乾燥させたオタフクマメは加工用として大活躍! 中国の発酵調味料、豆板じやんの主原料として、煮豆や炒り豆、練りあんなどに加工される

JAYOUTH
Close up

クローズアップ

盟友



大山地区

大瀧 亮さん (26歳)

Q 主な栽培品目

水稻 枝豆

Q 就農したのはいつ、きっかけは大学卒業後。今年で5年目。就職活動中に親が農業を辞めるようなことを聞いて、良いタイミングだと思った。



Q 青年部に加入して印象に残る活動・頑張っている取り組みなど その理由

野立て看板作成。1年の最初の活動であり、支部ごとにユニークな看板があっておもしろいから。



Q 今後の目標・将来の夢

経営を譲り受けて主に枝豆の面積を増やしたい。様子を見て、他の品目に取り組むことも考えている。

Q あなたのブチ自慢

簡単でおいしいカルボナーラソースを作れる。とろけるスライスチーズと牛乳を熱して、味をとのえて完成。



青年部だより

盟友が行く!!



あいさつする佐藤委員長。

青年部三役 左より伊藤副委員長・
佐藤委員長・今野副委員長。

第49回通常総会を開催

青年部第49回通常総会が3月24日に金融本店3Fで開催されました。

今年度はコロナウイルスの影響により本部委員のみの縮小開催となりましたが、総会では令和元年度の事業報告や令和2年度事業計画等4議案ともに承認されました。

令和元年度は佐藤委員長を中心、食育事業などの様々な事業を展開してきましたが、この総会を持って無事に全事業を終えることができました。この達成感を次年度に活かし、さらに青年部活動を盛り上げていく決意を新たにしたところです。

青年部第49回通常総会が3月24日に金融本店3Fで開催されました。

今年度はコロナウイルスの影響により本部委員のみの縮小開催となりましたが、総会では令和元年度の事業報告や令和2年度事業計画等4議案が上程され、満場一致で全議案ともに承認されました。

令和2年度も、新体制のもと盟友みんなでさらなる青年部活動に邁進していきましょう！

【令和2年度事業計画】

- ・七窪思恩園食育事業
- ・江戸川区小学校稻作特別授業
- ・支部対抗ソフトボーラー大会
- ・江戸川区民まつり
- ・JA鶴岡農業まつり
- ・盟友研修会 等

令和元年度は佐藤委員長を中心、食育事業などの様々な事業を展開してきましたが、この総会を持って無事に全事業を終えることができました。この達成感を次年度に活かし、さらに青年部活動を盛り上げていく決意を新たにしたところです。

青年部だより

きらり+



女性部だより

第49回通常総会を開催



次年度の計画を確認する女性部員。



新本部役員のみなさん。

女性部は3月18日、第49回通常総会を大泉支所で開きました。新型コロナウイルスの感染予防として、規模を縮小し、総会のみ行いました。

渡部優子女性部長は「今年度の女性部活動の総括と次年度の事業を決める重要な場となる。皆さんの活発な意見を求める」と挨拶しました。

上程された議案は原案通り承認され、部員たちは次年度の事業に向けて気持ちを新たにしていました。

承認され、部員たちは次年度の事業に向けて気持ちを新たにしました。

きらり+



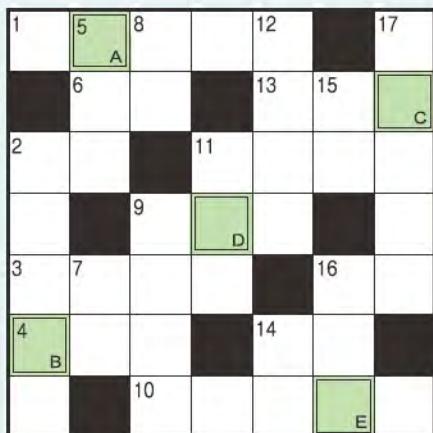
女性部だより

次年度も引き続き、地産地消運動や食農教育活動、地域伝統食の伝承を目的とした、高校生対象の伝統料理講習会に取り組むことを確認しました。

クロスワードパズル

Crossword Puzzle

色付きマスの文字をA～Eの順に並べてできる言葉はなんでしょう？締切は5月7日。どしどしご応募下さい！正解者の中から抽選で5名様に、1,000円分の『JA鶴岡お買物券』をプレゼント！ご応募お待ちしております！



先月号の答え

ホタルイカ

タテの力ギ

- 2 知事選の期日前——に行ってきた
- 5 耳は聴覚、鼻は嗅覚、目は
- 7 ゾウやライオンを数えるときに使う言葉
- 8 大きな口を持つ爬虫（はちゅう）類
- 9 往年のヒット曲「——のハワイ航路」
- 11 武者人形はかぶっていることが多い
- 12 茶畑で行う収穫作業
- 14 数え年70歳のお祝いです
- 15 アシカやオットセイより大きな海獣
- 16 飛行機で物を運ぶこと
- 17 田畠を耕す農耕機械

ヨコの力ギ

- 1 端午の節句に食べる和菓子
- 2 損の反対語
- 3 の人、いい人なんだけど、——多いんだよなあ
- 4 邦画ではありません
- 6 シオマネキやガザミはこの仲間
- 9 馬具の一つ。足を掛けます
- 10 春の大型——をゴールデンウイークといいます
- 11 クラブ——、救援——、——写真
- 13 与党と対立することが多い
- 14 たくと良い香りがします
- 16 アスパラガスは主にこの部分を食べます



おしゃれで人好きな ももくん

おなまえ ももくん

飼い主 大川 正明さん（湯野沢）

品種 こざくらインコ

縁があって、広島から山形に我が家になりました。寒い冬も2回乗り切っています。夜は放鳥タイムで居間が広い鳥小屋（笑）になり、楽しそうに飛び回っています。

クロスワードのこたえ

■正解者の中から、抽選で5名様にJA鶴岡事業利用券をプレゼント致します。

ふれあい伝言板

■広報に対するご意見、ご感想のほか、誰かに伝えたい・聞いてほしい話などなんでも結構です。皆様のあたたかいお声をお待ちしています！



職員紹介

私の思い・みなさんに伝えたい!!

人物紹介

五十嵐御殿?



五十嵐
亮さん
橋川原

20歳から10年勤めた福祉の会社を退職し、家業を引き継ぎ農業を始めました。現在は米を主に、お盆の小菊、軟白ねぎ、蕎麦を作付けしています。青年部、花きの小菊専門部、ネギ部会、集落の生産組合、改良組合、保全会、総代、青申会、アグリユース、消防、公民館等々、様々な

活動に参加しています。2・3月は特に家にいない日が多く、家庭内よりも毎年多くのクレームもありますが、その反面、たくさんの人と出会う事ができ、個人としては勉強になる事が多く、大変満足で充実した農人生です。

しかしながら実際は、面積の拡大、ハウスの増築、新規機械の導入等、あつという間に時間が経ち、収穫時残念な気持ちになる事が多くあります。一姫二太郎の子を持つ親として、このままではいかん!! どうせんかせんと!! 良いものをたくさん探つてお金にしなければ!!! 毎年の事でなく、今年こそ正念場。頑張ります。

今いる場所で全力



小松恵里子さん

共済課
共済係長

日頃よりJA共済をご利用頂きありがとうございます。

平成21年4月より共済担当となりますが、12年目となります。ベテランと呼ばれる年数ですが、4月から業務も代わり覚える事も多く共済の奥深さを感じています。

普段は共済課において、組合員の皆様・ご利用者様にお会いする機会は少ないので、以前所属していた支所に行つた際に、担当して頂くと「やっぱり支所で組合員の皆様とふれあう仕事が楽しいな」と思ってしまいます。

それでも、支所の担当者は共済課を頼りに日々の業務を頑張ってくれていますので、今いる共済課で縁の下の力持ちで精一杯頑張つていかなくてはと、新人の気分で新しい仕事に向かっていきたいと思います。



お子さん・お孫さんの写真を広報に掲載しませんか?
自薦他薦は問いません。
きっと、良い記念になりますよ!



岡山
かいり
小池 海璃くん
平成31年3月生まれ

父：伸哉さん 母：瑞穂さん
岡山
小池均さん・洋美さん
のお孫さん

.....お父さんお母さんからのメッセージ.....

兄妹にもまれて元気にスクスク育ってね♡

写真掲載のご希望は総合企画課 ☎33-8179までお気軽にご連絡下さい。

J A
ふれあい食材 **CookING** クッキング
レシピのご案内



エネルギー 約271kcal (1人あたり)

A コープ東北 山形支店 クッキングアドバイス 2020年4月号より



＼新規加入者募集中！／
JAふれあい食材のお申込み・お問合せは 生活課 TEL 0235-23-5045

山形県産ハーブ鶏
JAふれあい食材 基本コース「鶏モモ肉」を使って
鶏肉とたけのこの治部煮

材
料
(2人分)

鶏モモ肉	200g	解凍し、一口大に切る
片栗粉	大さじ2	
たけのこ	100g	くし切り
人参	1/4本	拍子木切り
わさび	少々	
A 水	300cc	
醤油	大さじ3	
みりん・酒	各大さじ2	
塩	小さじ1/4	



作り方

- ①鶏肉に片栗粉をまぶす。
- ②鍋にAを煮立て、人参を入れて中火で約5分煮。
①とたけのこを加えて、さらに10~15分煮る。
- ③味がしみこんだら器に盛り、わさびを添える。



5月の定休日
5/13(水)

理事会開催報告

2020.3.30 開催

- 第1号議案 令和2年度 内部監査計画について
- 第2号議案 令和2年度「コンプライアンス・プログラム」の設定について
- 第3号議案 「当組合における取引のリスク評価書」の改正について
- 第4号議案 令和2年度～4年度 第12次地域農業振興運動計画・中期経営計画（案）について
- 第5号議案 令和元年度下期集落座談会における意見要望に対する回答について
- 第6号議案 園芸振興積立金の取崩について
- 第7号議案 令和2年度参与の選任ならびに報酬について
- 第8号議案 固定資産減損会計に係るグループ化方針と共通管理費の配賦基準について
- 第9号議案 農地利用集積円滑化事業規程の廃止について
- 第10号議案 信用事業規程の変更について
- 第11号議案 令和2年度余裕金運用について
- 第12号議案 貸付金利率の最高限度の設定について
- 第13号議案 信用供与等の限度額の設定について
- 第14号議案 借入金の最高限度額について
- 第15号議案 鶴岡市への貸付について
- 第16号議案 大口貸出の貸付承認について

以上の全議案を慎重審議の上、全て原案通り議決されました。

令和3年度 職員募集要領

1. 募集職種

総合職（購買、販売、信用、共済等各事業の事務および営業業務、営農指導）

2. 採用予定人数

4名以内

3. 応募資格

- ①学歴 大学・短大・高専
(令和3年3月卒業見込みの者を含む)
- ②年齢 令和3年4月2日現在25歳以下
(平成7年4月2日以後生まれた者)
- ③総合職 事務系・営業系・技術系の総合的な業務に適応できる能力を有する方

4. 応募提出書類

- ①自筆の履歴書（3ヶ月以内の写真添付）
※JA鶴岡指定の「履歴書」に記入。
履歴書の用紙はJA鶴岡のホームページからダウンロードしてください。
指定された住所宛に通知しますので必ず「通知送付先」を指定してください。

②学業成績証明書

③卒業証明書または卒業見込証明書

- ④受験用写真1枚（3ヶ月以内に撮影した上半身パスポート判裏面に氏名記入）
◆封筒の表に「職員採用応募書類」と朱記してください。応募書類は返却いたしません。

5. 応募期間

令和2年4月1日(水)～**5月15日(金)**

※当日必着

6. 応募書類の提出および連絡先

〒997-8558 山形県鶴岡市日吉町3番1号
鶴岡市農業協同組合 企画管理部 人事教育課宛
TEL 23-5090(代)

INFORMATION

J A からのお知らせ

お疲れ様でした(定年退職)

● 小野和治さん・3月31日付(金融部 部長)

小野さんは、昭和57年4月に入組され、以来38年の間、当組合の為にご尽力されました。その間、大泉支所支所長・金融部副部長などを歴任されました。小野さんの長年のご尽力に感謝申し上げます。

● 後藤光弥さん・3月31日付(営農販売部 農業支援室長)

後藤さんは、昭和57年4月に入組され、以来38年の間、当組合の為にご尽力されました。その間、総務課課長・南支所支所長などを歴任されました。後藤さんの長年のご尽力に感謝申し上げます。

● 上野敏さん・3月31日付(JAグリーン西郷店 店長 兼 堆肥センター長)

上野さんは、昭和53年4月に入組され、以来42年の間、当組合の為にご尽力されました。その間、上郷支所営農経済次長・農業支援室振興係長などを歴任されました。上野さんの長年のご尽力に感謝申し上げます。

● 菅原直子さん・3月31日付(企画管理部 人事教育課)

菅原さんは、昭和53年4月に入組され、以来42年の間、当組合の為にご尽力されました。その間、JAグリーン西郷店主任・生産資料課 整備係長

私は、五十代に野菜づくりを始めました。そして右も左もわからないまま直売所「もんとあーる」の役員を引き受け、今年で十年目になります。同じ役員の人達から野菜のつくり方や料理のしかたも指導して頂きました。野菜の出来が良くない時、「天気は毎年違うから皆一年生だよ」と励ましてもらいました。

● 阿部喜由美さん・3月31日付(大山支所 共済主任)

阿部さんは、昭和56年9月に入組され、以来38年の間、当組合の為にご尽力されました。その間、指導監査室室長・西郷支所支所長などを歴任されました。阿部さんの長年のご尽力に感謝申し上げます。

● 弘間光哉さん・3月31日付(機械燃料部 自動車燃料課 整備係長)

弘間さんは、昭和53年4月に入組され、以来42年の間、当組合の為にご尽力されました。その間、西郷セントラル自動車整備調整主任・自動車課整備係長などを歴任されました。その間、西郷セントラル自動車整備調整主任・自動車課整備係長などを歴任されました。弘間さんの長年のご尽力に感謝申し上げます。

私は、五十代に野菜づくりを始めました。そして右も左もわからないまま直売所「もんとあーる」の役員を引き受け、今年で十年目になります。同じ役員の人達から野菜のつくり方や料理のしかたも指導して頂きました。野菜の出来が良くない時、「天気は毎年違うから皆一年生だよ」と励ましてもらいました。

平成二十七年の六億円達成から五年目、今期八億円達成とのことです。たくさんの産直や店ができた中、売上アップのために若い人達が新しい野菜に挑戦したり、人生の先輩の方々も元気で生き生きと働いて店の売り上げを支えてくれています。試食もだいぶ増えております。これからもお客様に喜んでもらえる店になるように頑張りたいです。

灯

あ
か
り

台

● 伊藤節子さん・3月31日付(企画管理部 総務課長)

伊藤さんは、昭和53年4月に入組され、以来42年の間、当組合の為にご尽力されました。その間、生産資

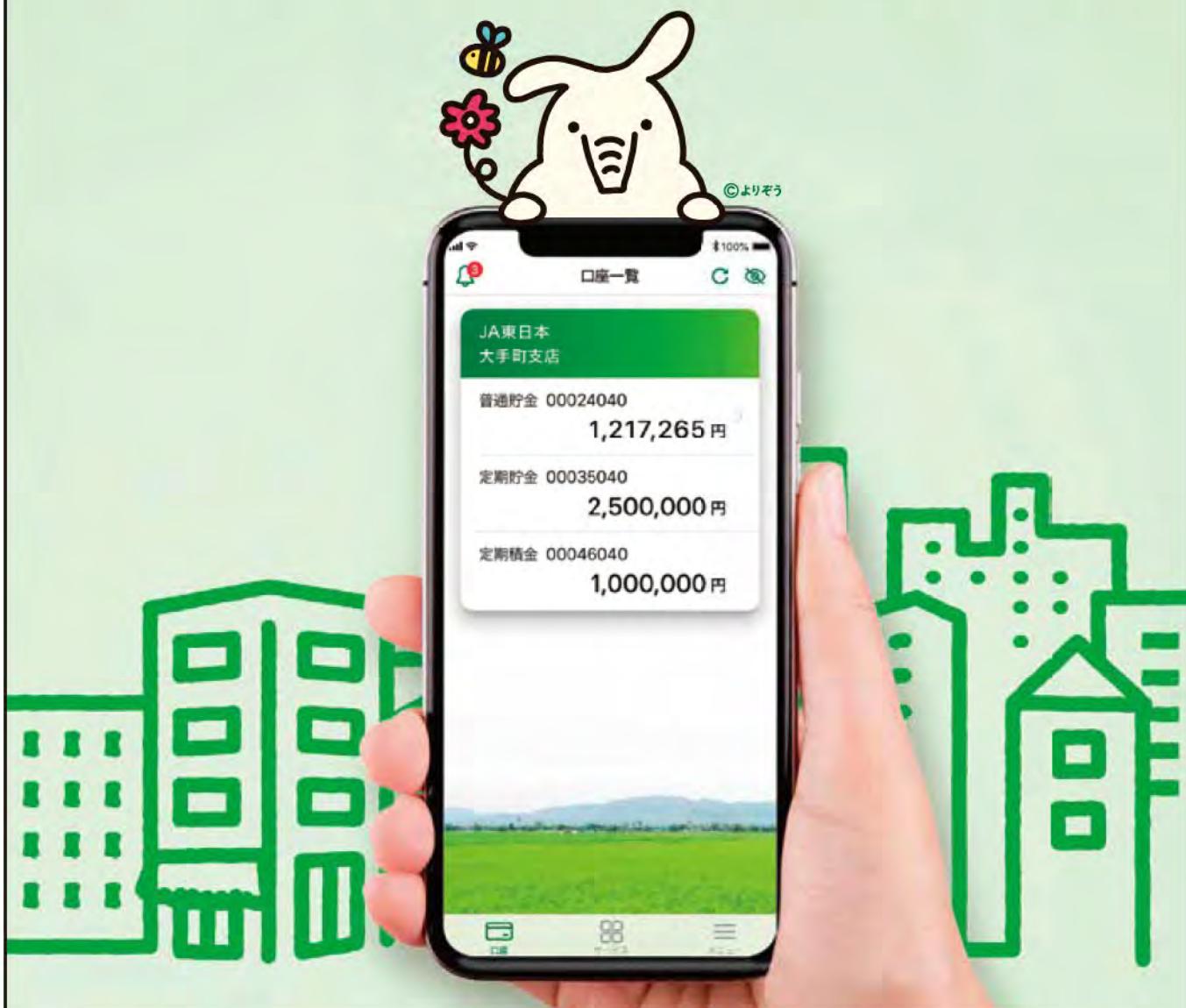
● 伊藤節子さん・3月31日付(企画管理部 総務課長)

伊藤さんは、昭和53年4月に入組され、以来42年の間、当組合の為にご尽力されました。その間、生産資



広報委員 齋藤美佐子
(鶴岡)

もっと身近に。JAバンクアプリ誕生。



アプリの4つの特徴

1 カンタン登録!



キャッシュカードがあればすぐに利用開始可能。郵送や店舗への来店は必要なし！

2 口座残高をチェック！



口座残高を好きな時にアプリでチェックできる！

3 明細の照会がらくらく



アプリをひらけば入出金の明細がすぐに確認できる！

4 ネットバンクへ手軽にアクセス



アプリのサービス画面から、ネットバンクにアクセス！※別途、JAネットバンクの契約が必要です。

 JA銀行

利用方法など、くわしくはJA銀行ホームページへ
<https://www.jabank.org/app/>



JA鶴岡広報誌『けさらん』No.592 2020年4月発行

●連絡先／鶴岡市農業協同組合 〒997-8558 山形県鶴岡市日吉町3-1 0235-23-5090

●ホームページ <https://ja-tsuruoka.or.jp> ●Eメール kesaran@ja-tsuruoka.or.jp